壁掛けキットの取り付け方

AirStationを壁に取り付けるときは、次の手順でおこなってください。

❶ ホルダを壁にねじ止めします。

❷ AirStationにホルダを取り付けます。

❸ 手順１で取り付けたねじに、ホルダを再度取り付けます。

各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

AirStation(親機)

① WIRELESSランプ(緑)　点灯：無線LAN接続が有効時・点滅：無線LAN通信中・２回点灯：AOSS動作時

② ETHERNETランプ(緑)　点灯：LANポートのリンク時

③ LANポート　パソコン/ハブやADSL/ケーブルモデムを接続します。10M/100M対応ポートです。

④ DCコネクタ　付属のACアダプタを接続します。

⑤ MACアドレス (Wired Mac/Wireless Mac)　AirStationのMACアドレスが記載されています。「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。

⑥ 設定初期化スイッチ（AOSSボタン）　AirStationの電源を入れた状態で、前面パネルにあるWIRELESSランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。さらにWIRELESSランプが消灯するまで(約5秒間)スイッチを押し続けると、AirStationが初期化されます。

⑦ 外部アンテナ用コネクタ　別売の外付けアンテナを接続します。ふたを外してから接続します。

無線アダプタ(WLI-CB-G54：子機)

※WLA-G54C/Pの方のみ

⑧ POWERランプ（緑）　点灯：動作時

⑨ LINKランプ（緑）　点滅：データ送受信時

⑩ アンテナコネクタ　別売の外付けアンテナを接続します。ふたを外してから接続します。

無線アダプタ(WLI-CB-B11：子機)

※WLA-B11/Pの方のみ

⑪ POWER/LINKランプ　点灯（緑）＋点滅（赤）：AirStation（親機）に接続しているとき
点滅（赤）：AirStation（親機）に接続していないとき

困ったときは

AirNavigator CD内の「マニュアルを読む」－「困ったときは」を参照してください。
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）が接続できない場合

⇒AirStation（親機）の電源がONになっているか、確認してください。
※ACアダプタは、AirStation（親機）のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから再度検索してください。とくに、AirStationを横置きにする場合は、金属製の机や棚などから離して設置してください。

⇒CD-ROM「AirNavigator CD」から「バッファロー無線アダプタの設定」を実行して、ドライバをバージョンアップしてください。

⇒ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアをアンインストールするかAirStation（親機）のIPアドレスを登録してください。
※手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「クライアントマネージャでAirStationの検索ができません」を参照してください。

⇒AirStation（親機）の無線チャンネルを変更してください。
有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.添付のLANケーブルでAirStation（親機）とパソコンを接続します。
2.添付のCD-ROM（AirNavigatorCD）をパソコンにセットして、「エアステーション設定」を選択し、［実行］をクリックします。
3.お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
4.「ユーザ名」と「パスワード」の入力画面が表示されますので、「ユーザ名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
5.設定画面が表示されますので、［アドバンスト（詳細設定）］をクリックします。
6.「無線チャンネル」を6チャンネルに変更して、［設定］をクリックします。
7.設定後、無線パソコン（子機）からAirStation（親機）に接続できることを確認します。
※上記の手順で接続できない場合は、無線チャンネルを1チャンネル/3チャンネル/13チャンネルのような別の無線チャンネルに変更して、接続できるか確認してください。
※詳細な手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WLA-G54C/B11」→「パソコンをグループ分けする（無線チャンネルの設定）」を参照してください。

●無線アダプタ（子機）を増設するには

⇒ステップ3(P.2)～ステップ5(P.3)までの手順をおこなってください。

●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「AirNavigator CD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。
※手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

●２台以上のパソコンをネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。また、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

●WindowsとMacintoshで、双方向からのファイル共有をしたい

⇒市販のユーティリティをお買い求めください。
Macintoshにインストールする［DAVE］や、Windowsにインストールする［PC MACLAN］などがあります。詳細は、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

主な仕様／出荷時設定値

●主な仕様

データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
ポート数	1ポート(AUTO-MDIX対応)
消費電力	最大4.1W
動作温度/動作湿度	0～40℃/20～80%(結露なきこと)
外形寸法	56（W）X 120（H）X 92（D）mm

●主な出荷時設定

項　目	出荷時設定
LAN設定	
ESS-ID	AirStationの有線MACアドレスを設定 ※有線MACアドレス（Wired Mac）は親機背面に記載
無線チャンネル	11チャンネル
DTIM Period	1
LAN側IPアドレス	192.168.11.1（255.255.255.0）
フレームバースト	使用する
802.11gプロテクション ※WLA-G54Cのみ	ON
管　理	
AirStation名	"AP"+AirStationの有線MACアドレス
管理ユーザ名	root
管理パスワード	設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、CD-ROM「AirNavigator CD」内AirStation設定ガイドを参照してください。
すべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「機能一覧」に記載されています。

らくらく！セットアップシート
2004年9月16日 第3版発行　発行 株式会社バッファロー

PY00-29142-DM10-03 3-01 C10-005

BUFFALO

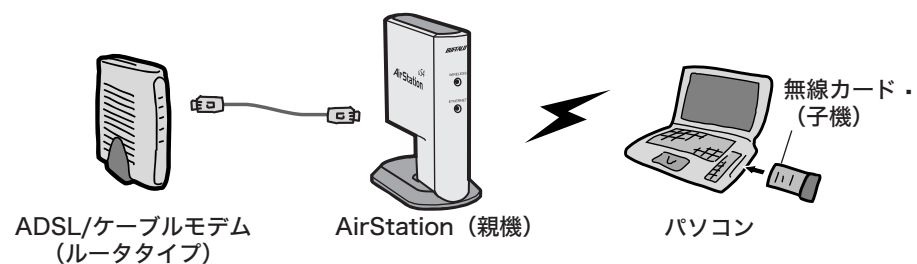
WLA-G54C/B11 シリーズ マニュアル

らくらく! セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

つ な ぎ 方

AirStation（親機）は、あらかじめ設定されていますので、無線アダプタ（子機）のセットアップだけで、無線によるネットワーク接続ができます。

ADSL/ケーブルモデム（ルータタイプ）につなぐ

既存のネットワーク上のハブにつなぐ

AOSS™について

AOSS（AirStation One-Touch Secure System）は、これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。
※弊社製無線アダプタ（子機）のAOSS対応状況は、弊社ホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

AOSSでAirStationに接続するまでのながれ

Client Manager2（クライアントマネージャ2）とAirStationのAOSSボタンを押します。

無線接続する機器のセキュリティレベルをAOSSが自動で判断し、最も強固な暗号化方式を自動選択（※）します。

※ WEP 64bit / WEP 128bitの中から自動的に選択されます。

自動的にAirStationに接続します。

ステップ2へつづく

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お客様の商品は、次のうちのどれかになります。

□LANケーブル（ストレート）...............1 本　□ACアダプタ...............................1 個

□CD-ROM「AirNavigator CD」......1 枚　□らくらく！セットアップシート（本紙）..1 枚

□壁掛けキット（ホルダ・ねじ×２）.....1 式　□無線LAN設定サービス申込書.............1 枚
□安全にお使いいただくために必ずお読みください（保証書つき）..........................1 枚

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、AirNavigator CD内のオンラインガイドを参照してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう

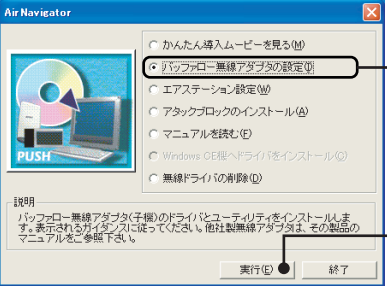
次ページへつづく

ステップ3 無線アダプタ（子機）を取り付けよう

ドライバをインストールして、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

- **WLI-CB-G54やWLI-CB-B11などAOSSに対応している弊社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：**
  下の手順にしたがってインストールしてください。
- **AOSSに対応していない弊社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：**
  無線LAN内蔵パソコンをお使いの場合は：
  他社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：
  ステップ3およびステップ4をおこなう必要はありません。パソコン/無線アダプタ（子機）のマニュアルを参照して無線機能を有効にし、AirStation（親機）に接続してください。
  AirStationに接続した後は、「ステップ5 インターネットに接続しよう」へ進んでください。
  ※AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「無線機能の設定を変更したい」を参照してください。

AirStation（親機）の出荷時設定

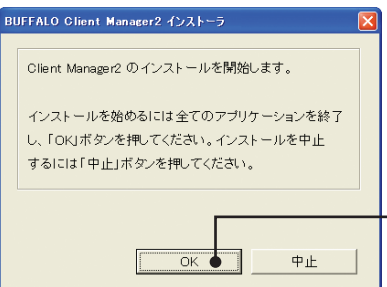
ESSID(SSID)：親機背面に記載されている有線MACアドレス
暗号化キー：　設定なし
※AOSSで設定されたAirStation（親機）のESSID（SSID）と暗号化キーを確認したいときは、右ページ「AOSSで設定されたESSID(SSID）と暗号化キーを確認したい」を参照してください。

まだ取り付けないでください

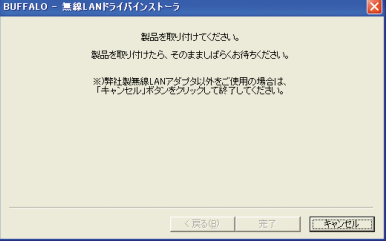
無線アダプタ（子機）は、下記手順❻の取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、［キャンセル］をクリックして、無線アダプタ（子機）を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

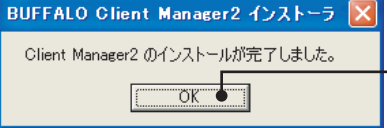
❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸
1「バッファロー無線アダプタの設定」を選択します。
2［実行］をクリックします。

❹ インストーラが起動しますので［次へ］をクリックします。

❺ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意する］を選択して、［次へ］をクリックします。

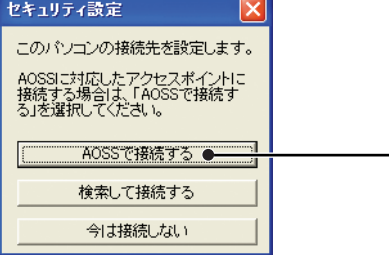
❻ 「製品を取り付けてください。」と表示されますので、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

❼ 「インストールが完了しました」と表示されたら、［完了］をクリックします。

❽ 自動的にClient Manager2（クライアントマネージャ2）のインストール画面が表示されます。

❾
［OK］をクリックします。

❿ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意］をクリックします。

⓫ ［次へ］をクリックします。

メモ
インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックして変更してください。

⓬
［OK］をクリックします。

ステップ4へつづく

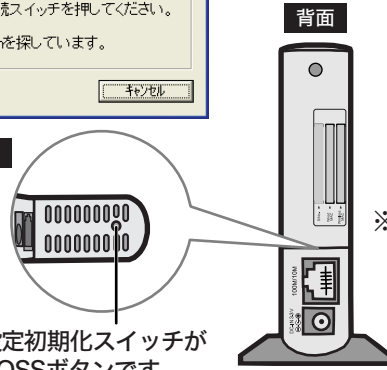
ステップ4 無線アダプタ（子機）を設定しよう

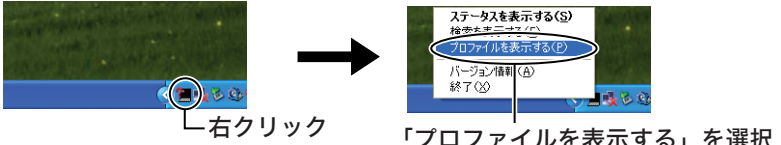
AOSS機能を使って、無線アダプタ（子機）をAirStation（親機）に無線で接続します。

AirStation（親機）の近くで設定してください

セキュリティを確保するため、無線アダプタ（子機）設定時は、電波が一時的に弱くなります。近くに障害物などがあると、AirStation（親機）に接続できない場合がありますので、設定はAirStation（親機）の近くでおこなってください。（50cm以内）

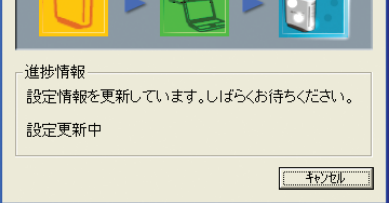
❶
Client Manager2（クライアントマネージャ2）のインストールが完了すると、左の画面が表示されます。

「AOSSで接続する」をクリックします。

メモ
①上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにあるアイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック　「プロファイルを表示する」を選択

②「AOSS」ボタンをクリックします。

❸ 「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください。」と表示されたら、WIRELESSランプが激しく点滅するまで（約3秒間）、AOSSボタンを押してください。

背面
下から見た図
※AirStationの電源を入れた状態で押してください。
設定初期化スイッチがAOSSボタンです。

❹
自動的にAirStationが検索されて、設定が行われます。

❺
設定が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

メモ
- 「AOSSモードのアクセスポイントが見つかりませんでした」と表示されたときは、［終了］をクリックした後、AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）を近づけてから（50cm以内）、AOSSボタンをクリックしてください。
- エラーメッセージが表示されたときは、AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「Client Manager2（クライアントマネージャ2）の使い方」を参照してください。

❻ 自動的に画面が切り替わります。「ステータス」に接続中と表示されることを確認します。

メモ
- AirStation（親機）に正しく接続されなかった場合、AirStation（親機）のWirelessランプが点滅から消灯に変わります。その場合は、再度手順❶から実行してください。

ステップ5へつづく

ステップ5 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ（Internet Explorerなど）を起動して、インターネットに接続します。

❶ Internet Explorerを起動します。

❷ 「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。
例：http://www.airstation.com/

❸
ホームページが表示されます。

2台目以降のパソコンを無線で接続するには

ステップ3～5までをおこなってください。

AirStation（親機）の設定変更をするには

AOSSで設定された内容を確認したり、さらに細かな設定をする場合は、ブラウザ（Internet Explorerなど）がインストールされたパソコンからおこなうことができます。設定変更は、下記の手順でおこなってください。

AOSSで設定されたESSID（SSID）と暗号化キーを確認したい

AOSSで設定されたESSID（SSID）や暗号化キーは、以下の手順で確認できます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❹ 「IPアドレスを自動的に設定する(推奨)」が選択されていることを確認して、［次へ］をクリックします。

❺ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。

❻ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

❼ 画面左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。

❽ 「現在の暗号化情報」欄に表示されている、暗号化レベル、ESSID（SSID）、暗号化キーを確認します。

AOSS機能を無効にする

暗号化キーを手動で設定したり、無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする場合やWDS機能を使用する場合など、無線に関する設定を手動でおこないたい場合は、AOSS機能を無効にする必要があります。設定は以下の手順でおこないます。
※ AOSSを無効にすると、AirStationの無線の設定が初期化されます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❹ 「IPアドレスを自動的に設定する(推奨)」が選択されていることを確認して、［次へ］をクリックします。

❺ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。

❻ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

❼ 画面左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。

❽ 「AOSSデータの削除」欄にある「」をクリックします。

❾ 「AOSSデータを削除しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

❿ 無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）に接続できなくなりますので、AirNavigator CD内の「AirStation設定ガイド」を参照して、AirStation（親機）に再接続してください。
※AirNavigator CDから「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WLA-G54C/B11」→「AOSS機能を無効にする」を参照してください。

上へつづく

無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする

AirStationに無線で接続するには、ESSID（SSID）と暗号キーの2つが必要です。一般にESSID（SSID）は、ユーティリティを使って特定することができるため、暗号キーを設定していない場合、外部からの不正アクセスを受けることがあります。

以下の設定をおこなうと、AirStationのESSID（SSID）が検索できなくなるため、ESSID（SSID）を知っている方のみ接続できるようになります。

メモ
- AirStationのAOSS機能を使用している場合、すでに暗号化の設定がされているため、この設定は必要ありません。暗号化の設定をしない場合や、手動で暗号化を設定している場合は、以下の手順でAirStationを検索できなくすることができます。
- AirStationのAOSS機能有効時は、下記の設定をおこなうことができません。

❶ 左記「AOSS機能を無効にする」を参照して、AOSS機能を無効にします。

❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❹ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❺ 「IPアドレスを自動的に設定する(推奨)」が選択されていることを確認して、［次へ］をクリックします。

❻ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。

❼ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

❽ 画面左のメニューから「無線LANセキュリティ」をクリックします。

❾ 無線LANセキュリティ画面が表示されますので、「ANY接続」欄の「許可しない」を選択し、「設定」をクリックします。

❿ 「設定を保存しています」と表示されますので、10秒程度待って［Back］をクリックします。

⓫ 無線LANセキュリティ画面が表示されたら、設定完了です。

AirStation同士の通信をする(WDS/リピータ機能)

AirStation同士の通信をする場合は、CD-ROM「AirNavigator CD」に収録されている「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation設定ガイドは、以下の手順で見ることができます。

❶ CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。

❷ ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。

❸ AirStation設定ガイドが表示されますので、「無線機能の設定を変更したい」を選択します。

❹ 「WLA-G54C/B11 」を選択します。

❺ 「AirStation同士で通信する(WDS/リピータ機能)」をクリックします。

❻ 表示された手順にしたがって、設定をおこなってください。

AirStation設定ガイドを見るには

アドレス変換など、さらに細かな設定をする場合は、CD-ROM「AirNavigator CD」に収録されている「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation設定ガイドは、以下の手順で見ることができます。

❶ CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。

❷ ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。

❸ ［AirStation設定ガイド］が表示されます。

次ページへつづく